--------------------------------------------

　人と人，人と学びをつなぐ。

　広島県立生涯学習センターのメルマガを

　お届けします。

　┏━━━━━━━━┓
　　ぱれっと通信
　┗━━━━━━━━┛

　　　　　　　　　 No.180　（R１.７.１）

--------------------------------------------

５月上旬，勤務する大学に１冊の本が届きました。本のタイトルは『持続可能な地域のつくり方−未来を育む「人と経済の生態系」のデザイン』。送り主は，著者であるソーシャルデザインプロジェクトIssue＋Design代表の筧裕介さんです。

筧さんは，以前に私が参画していた「ひろしま未来協創プロジェクト（「ひろみらプロジェクト」）」（2013−2017）で，何かとお世話になった方です。本プロジェクトの最終年度に共同企画した際に「誰一人取り残さない持続可能な地域づくりのために，消費する知ではなく，学問として蓄積する知・体系化された知，サイエンスとしての地域学が必要」とおっしゃっていたのが，SDGsとの出会いにより，１冊の本としてその志を形にされたように思えました。

遡ること10年，『震災のためにデザインは何が可能か』（筧；2009）は，私自身が自分の研究は何のためにあるのかを問い直している最中に出会った本でした。デザインとは，「問題の本質を一挙に捉え，そこに調和と秩序をもたらす力」「美と共感で多くの人の心に訴え，社会に幸せなムーブメントを起こす力」であり，市民一人ひとりの持つ「デザインの力を活用することが，日本と世界が抱える社会的課題の解決，不安払拭の近道である」という考え方を基軸に，震災で起きた（あるいは起きる可能性のある）様々なステージや様相での人々の暮らしの問題をデザインの力で解いていました。印象的だったのは，特定一部の人しかできないやり方でなく，その問題に携わる様々な人の力を引き出し，つなぎ，一人ひとりの力の結晶として復旧・復興を成し遂げるやり方，つまり，エンパワーメントと協働による問題解決とその先にある幸せな暮らしと社会が描かれていたことです。

私たち一人ひとりが自分ごととして地域に向き合うために，公共の場における“学び”は，今後ますます大きな役割を担うと考えます。一人ひとりの学びと学びによるオープンなつながりによって，一人ひとりが成長実感を持ちつつ，一人ひとりの幸せな暮らしの舞台として地域があり続けられるよう，知を蓄積できる研究をし続けたいと，拝受した御本を手に私自身は改めて決意をしています。まずは，今年度より試行的に始まる「広島版『学びから始まる地域づくりプロジェクト』」を通して，県内各地域で多くの皆様と御一緒できることを楽しみにしています。

　生涯学習推進マネージャー　山川　肖美

　　（広島修道大学教授）

-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-

　今月号の目次

-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-

【１】指導者・支援者向け情報

・「生涯学習振興・社会教育関係職員等研修【広島版『学びから始まる地域づくりプロジェクト』（略称：ひろプロ）コーディネーター研修】」案内

・「令和元年度広島県生涯学習研究実践交流会」案内

　・「生涯学習振興・社会教育関係職員等研修【基礎研修】」報告

　・「生涯学習振興・社会教育関係職員等研修【学習プログラム研修】」報告

　・「広島県社会教育委員研修会」報告

【２】家庭教育支援

　・「第１回「『親の力』をまなびあう学習プログラム」ファシリテーターステップアップ研修」案内

　・「親プロ」ファシリテーター養成講座実施状況

【３】地域の教育力向上

　・「第１回地域学校協働活動推進員等研修会・『ワクワク学び隊』実践交流会」案内

　・「令和元年度協働活動支援員・協働活動サポーター等研修会」報告

　・「ワクワク学び隊」６月の活動チーム報告

【４】その他

　・「平成を振り返る」第３回

　・メルマガ登録案内

☆-----------------------------

【１】指導者・支援者向け情報

------------------------------★

☆「生涯学習振興・社会教育関係職員等研修【広島版『学びから始まる地域づくりプロジェクト』（略称：ひろプロ）コーディネーター研修】」案内

　<東部会場>日時：７月19日（金）10：00～16：30

　<東部会場>会場：世羅町東自治センター（世羅郡世羅町別迫700-1）

　<西部会場>日時：７月22日（月）10：00～16：30

<東部会場>会場：広島県東広島庁舎会議棟会議室（東広島市西条昭和町13-10）

　主な内容

講義「学びから始まる地域づくり」

 講義 講師：広島県立生涯学習センター生涯学習推進マネージャー

講義 講師：広島修道大学　教授　山川　肖美

説明「広島版『学びから始まる地域づくりプロジェクト』」の概要

 演習「ひろプロ」企画シートの作成等

 演 習 進行：広島県立生涯学習センター 社会教育主事

　＊学びを通じた地域づくりのためのコーディネート力の向上を図ります。

　＊公民館等職員や社会教育主事を始め，地域づくりに関わる首長部局等の方もぜひ御参加ください。

　＊申込締切を過ぎましたが，受講希望がある場合はお早めに御連絡ください！

▼詳しくは，以下のURLからどうぞ！

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/center/center-model-syokuinkensyuu-hiropuro.html>

☆「令和元年度広島県生涯学習研究実践交流会」案内

　期日：令和２年２月29日（土）

　会場：広島県情報プラザ（県立産業技術交流センター）

（広島市中区千田町三丁目７－47）

　＊本年度は４年に１度のうるう年の２月末日に開催します。

＊会場を当センターが入っている「広島県情報プラザ」に変更しています。お間違いなく…。

＊昨年度は，県内外から151名が参加しました。本年度も多くの方の御参加をお待ちしています。

▼詳しくは，以下のURLからどうぞ！（昨年度の様子）

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/center/jiseenkouryukai-houkoku-310302.html>

☆「生涯学習振興・社会教育関係職員等研修【基礎研修】」報告

　（終了しました）５/13西部会場　５/17東部会場　５/24北部会場

　県内３会場　参加者　合計115名

事例発表「現場からの報告～やりがいと楽しさ～」

<西部会場>東広島市豊栄生涯学習センター　生涯学習推進員　堀川　南

<東部会場>福山市東部生涯学習センター　主事　平川　明広

<北部会場>庄原市比和自治振興区　事務職員　倉岡　美由貴

講義「国・県の動向」

講師：広島県立生涯学習センター　社会教育主事　松田　愛子

講義「生涯学習振興・社会教育の基本事項Ⅰ」「生涯学習振興・社会教育の基本事項Ⅱ」

講師：広島大学大学院教育学研究科　准教授　久井　英輔

演習「生涯学習振興・社会教育関係職員の役割等」

 　　　講評：広島大学大学院教育学研究科　准教授　久井　英輔

＊生涯学習センターや自治振興区で活躍されている方に実体験を通して学んだことや工夫したこと等を話していただきました。

＊基礎的な知識や関係法令等について，具体例をもとに話をしていただき，理解を深めていただくことができました。

＊研修で得られた学びや気付き，ネットワークを生かして，今後もますます活躍してください！

▼詳しくは，以下のURLからどうぞ！

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/center/syokuinkensyuu-kiso01.html>

☆「生涯学習振興・社会教育関係職員等研修【学習プログラム研修】」報告

　（終了しました）西部会場　第１回：６/７　 第２回：６/28

　（終了しました）東部会場　第１回：５/31　 第２回：６/24

　県内２会場　参加者　合計50名

第１回　学習プログラム開発の基礎，学習プログラム開発の実際Ⅰ

第２回　学習プログラム開発の実際Ⅱ

講評：広島県立生涯学習センター生涯学習推進マネージャー

　　 　 　講評：広島修道大学　教授　山川 肖美

　＊「個人の要望」と「社会の要請」のバランスを考えた学習プログラムを作

成しました。

＊目的や目標を達成できたかを図るための評価が大切です。学習者にも振り返りを！

▼詳しくは，以下のURLからどうぞ！（第１回の様子。第２回の詳細は後日掲載します。）

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/center/syokuinkensyuu-programu.r1-1.html>

☆「広島県社会教育委員研修会」報告

　（終了しました）６/１竹原市民館　参加者　150名

　　講演 「人口減少時代の新しい地域づくりに向けた社会教育の在り方」

　　　　　講師：香川大学地域連携・生涯学習センター

演題：センター長・教授 清國　祐二

トークセッション

テーマ：「人づくり・つながりづくり・地域づくりを進める社会教育の役割～これからの社会教育委員のミッションとは～」

登壇者：海田町社会教育委員会議議長　小畑　佑藏

登壇者：三次市社会教育委員会議議長　森川　幸郎

登壇者：府中町社会教育委員

登壇者：府中町家庭教育支援チーム「くすのき」　米田　珠美

登壇者：府中市社会教育委員

登壇者：府中市立府中明郷学園　校長　杉原　満治

コーディネーター：香川大学地域連携・生涯学習センター

コーディネーター：センター長・教授 清國　祐二

＊人口減少時代の新しい地域づくりに向けた社会教育の役割とその可能性をテーマに，県内の社会教育委員の皆さんが一堂に会して学び合うことができました。

＊たくさんの方々の御参加ありがとうございました！

▼詳しくは，以下のURLからどうぞ！

https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/center/r01-iinkensyuukai-houkoku.html

☆----------------------------

【２】家庭教育支援

-----------------------------★

☆「第1回『親の力』をまなびあう学習プログラム」ファシリテーターステッ

プアップ研修」案内

　日時：７月９日（火）10：00～15：40

　会場：広島県福山庁舎第３庁舎８階　381・382会議室（福山市三吉町一丁目１－１）

　主な内容

　　演習「親子コミュニケーション応援編」模擬講座受講体験

　　　 進行：「親プロ」ファシリテーター　岡本　由姫美，林　幸江

行政説明「広島県の家庭教育支援事業について」

講演「子どもの創造的想像力を育む親の役割～どの子も伸びる共有型し

つけのススメ～」

　　　　 講師：環太平洋大学教授

　　　　 講師：お茶の水女子大学名誉教授　学術博士　内田　伸子

　＊申込締切を過ぎましたが，定員に余裕があります。受講希望がある場合はお早めに御連絡ください！

▼詳しくは，以下のURLからどうぞ！

https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/center/kateikyouiku-fasilistep.html

☆「親プロ」ファシリテーター養成講座実施状況

県内各地で養成講座が実施されています。

福山市・・・５/29，６/５，６/12，６/19，６/26（全５回）

　呉　市・・・６/５，６/10（全２回）

 府中町・・・６/28，７/12（全２回）

府中市・・・７/11，７/18（全２回）

三次市・・・７/11，７/18（全２回）

　＊多くの方にファシリテーターとして活躍していただくことを期待しています。

＊事情により，在住市町以外の養成講座の受講を希望する場合でも，まずは在住市町の家庭教育担当課に御相談ください。

☆-----------------------

【３】地域の教育力向上

-----------------------★

☆「第１回地域学校協働活動推進員等研修会・『ワクワク学び隊』実践交流会」案内

　日時：９月３日（火）

　日時：第１回地域学校協働活動推進員等研修会　10：00～16：30（仮）

　日時：「ワクワク学び隊」実践交流会　　　　　 12：45～16：30（仮）

　会場：広島市総合福祉センター（広島市南区松原町５－１）

　＊詳しい内容や参加申込等については，後日別途お知らせします。

　＊第２回地域学校協働活動推進員等研修会は11～12月頃を予定しています。

▼昨年度の様子は，以下のURLからどうぞ！

第１回地域学校協働活動推進員等研修会

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/center/coordiken30-1houkoku.html>

「ワクワク学び隊」実践交流会

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/center/h30wakuwaku-jissennkouryuukai-houkoku.html>

☆「令和元年度協働活動支援員・協働活動サポーター等研修会」報告

　（終了しました）　６/18西部会場　６/19東部会場　６/21北部会場

　県内３会場　参加者　合計111名

　行政説明「地域学校協働活動について」

説明：広島県立生涯学習センター

講義Ⅰと演習「子供との接し方」

　　　講師：広島県立教育センター　特別支援教育・教育相談部

　　　講師：部長　竹野　政彦

　講義Ⅱと演習「子供たちを災害から守る～普段から自分で自分の命を守る子供を育む～」

　　　講師：ボウジョレーヌプロジェクト代表

師：防災士・福祉防災コミュニティ認定コーチ　中井　佳絵

＊子供たちの特性を踏まえた様々な接し方や，防災の知識や実践するための日頃の心がけを学びました。

＊たくさんの方々の御参加ありがとうございました！

＊研修の様子は後日，当センターホームページに掲載しますので，ぜひ御覧ください。

☆「ワクワク学び隊」６月の活動チーム

　２市町で活動していただきました。

　　メイプルみっつ

広島大学教育学部物理学研究室

　　板城ハッピースクール

　　近畿大学クリーンライフボランティアサークル

　＊活動していただいた大学生の皆さん，ありがとうございました。

　＊受け入れていただいた市町の皆様，ありがとうございました。

☆-----------------------

【４】その他

-----------------------★

☆「平成を振り返る」第３回

【広島県立青少年教育施設の再編】

現在，広島県立青少年教育施設は福山少年自然の家のみですが，かつては，青年の家３施設，少年自然の家２施設の計５施設ありました。いずれも宿泊定員が少なく，施設も老朽化してきたことから，過去にも再編整備の検討が行われました。

福山青年の家を平成10年に福山市に移管，七塚原青年の家を平成14年度末に廃止したのち，残りの３施設について，平成14年７月から３年間かけ行政評価（必要性，効率性，有効性などを数値目標等の客観的な指標を用いて評価・分析）を実施しました（ふれあいの里青年の家は，行政評価期間中の平成16年に，複合施設である高齢者福祉施設とともに当時の御調町に移管）。

行政評価の結果，福山少年自然の家は引き続き県立施設として存続し，青少年教育の拠点施設として，体験活動に関するプログラムの開発・提供や指導者・リーダー養成に取り組んでいくこととしました。吉田少年自然の家は安芸高田市に移管することとしましたが，移管に際しては，安芸高田市議会に調査特別委員会が設置され，議論が繰り広げられました。

☆メルマガ登録案内

いつもメルマガを御愛読いただきありがとうございます。

皆様のお知り合いに，生涯学習・社会教育関係者，学校・家庭・地域をつなぐ取組に興味がある方はおられませんか？

もしおられましたら「ぱれっと通信」をぜひ御紹介ください。

配信を希望される方は，当センターへメールでお申込ください。

▼詳しくは，以下のURLからどうぞ！

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/center/center-riyou-mail-merumaga.html>

☆----------

　リンク集

----------★

広島県教育委員会

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/kyouiku/>

広島県立図書館

<https://www2.hplibra.pref.hiroshima.jp/>

広島県立福山少年自然の家

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/fukuyamashonen/>

みよし風土記の丘ミュージアム（広島県立歴史民俗資料館）<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/rekimin/>

ふくやま草戸千軒ミュージアム（広島県立歴史博物館）<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/rekishih/>

頼山陽史跡資料館（広島県立歴史博物館 分館）

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/raisanyou/>

その他の県内の生涯学習情報

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/kyouiku/syougaisyakai.html>

☆----------

　編集後記

----------★

６月に県内３会場で開催した「令和元年度協働活動支援員・協働活動サポーター等研修会」には各市町から多くの方に御参加いただきました。参加された皆様が，時折大きくうなずきながら研修を受けていらっしゃる姿が印象的でした。「とても勉強になりました。今まででベスト３に入るくらい楽しい研修でした。」などとてもうれしい声もいただくことができ，今後も皆様に役に立つ研修を企画できるよう，身を引き締めて取り組んでいきます！

日に日に暑くなっています。７月も体調に気をつけてお過ごしください。

---------------------------------------------------

発行者：広島県立生涯学習センター

広島県広島市中区千田町三丁目7-47

TEL：082-248-8848

FAX：082-248-8840

E-mail：sgcshinkou@pref.hiroshima.lg.jp

URL：<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/center/>

---------------------------------------------------

※御感想等・配信登録・停止はメールでお知らせください。

※お預かりする個人情報は，適正に管理し，承諾なくこのメールマガジン発行

　の目的以外に利用すること，第三者に開示することは一切ありません。

※内容の無断転写を禁止します。

（Ｃ）2006 Palette Hiroshima All rights reserved.